

歯科医院の開業をトータルサポート

# G-PLUS®

開業情報誌



特集

## 予防歯科医院

治療だけにとどまらない歯科医院の取り組み

お問合せ/株式会社ヨシダ 〒110-8507 東京都台東区上野7-6-9  
<https://www.yoshida-dental.co.jp> 禁無断転載 02659/2024年12月/120新



# ファミリー予防歯科、成功の入り口は「小児予防」!



スタッフ教育から診療ノウハウ、空間デザインまで、まるごとパッケージ!

### キッズデンタルスイッチ

空間デザイン  
診療プログラム  
C-seeds  
スタッフ教育  
勉強会

**教育型小児予防歯科運営プログラム**  
**デンタルスイッチ式**

単にメンテナンス顧客を増やすのではなく、来院者の行動変容をしっかりと促し、健康価値観の高い顧客を増やす「真の予防歯科」医院づくりを目指すことができます。そこに必要なノウハウとソリューション、そしてスタッフ教育まで、すべてをパッケージで提供することができる小児予防歯科・開院プログラムサービスです。

ヨシダグループ会社「株式会社デンタル・スイッチ」が提供する、教育型小児予防歯科運営サポートシステムです。※詳しくは右のQRから

## 1 診療サポートシステム MEDICAL TOOL

独自の“プレゼン型説明ツール”が、来院者の歯科知識を深めさせ、予防診療で大切なコミュニケーションを促進! 経験やスキルを問わず、すべての歯科衛生士さんが主役となり、同クオリティにて小児予防診療を任せられることのできる診療サポートツール「スイッチワン」。※詳しくは右のQRから

## 2 選べる2つのパッケージプラン SPACE PLAN

医院の一角でまずは手軽に! テスト運用的にはじめるプラン

**A CUBE**

地域で話題に! 子どもの笑顔溢れる待合空間と、保育士によるお楽しみコンテンツで0歳から集客!

**B キッズデンタルスイッチ FULL PACKAGE**

**ユニット1台から始められるコーナーパッケージ「CUBE」**

**0歳からの集客! 本格的な小児予防ができる「フルパッケージ」**

お問い合わせ 詳しくはヨシダ営業マンまで! 専門のスタッフから直接ご説明いたします。

確実にステップアップするための教育体制

# スタッフ教育

P.07

歯科衛生士がいてこそ予防歯科。  
安定したメンテナンスが提供できるよう  
先輩の歯科衛生士が寄り添い、  
丁寧に確認しながら進める教育を徹底。



地域の人々の健康を支える歯科医院に

# 地域連携

P.03

口腔機能に関するセミナーをはじめ、  
地域に向けたさまざまなイベントを開催。  
地域の方々の健康に寄り添えるよう、  
歯科医院に来やすい環境づくりを実施。



# 予防歯科 医院特集

患者様や多くの方に予防歯科・メンテナンスの重要性を理解してもらうため、各医院はさまざまな取り組みを実施しています。今回は地域連携とスタッフ教育、それぞれに注力している医院をご紹介します。

## 2医院の共通点

- 歯科衛生士が活躍できる環境を整備
- 業務のマニュアル化によるルールの明示
- 口腔内カメラを活用した患者説明
- あらゆる年代の患者様へ適切に対応できる体制(口管強)

教育体制や研修制度が整っていることは患者様の安心にもつながる。

教育体制の整備や日頃のコミュニケーションを大事にし、常に笑顔が溢れる居心地の良い医院であることを心がけています。

さくらぎファミリー歯科  
院長 櫻木 慎也先生

歯科の垣根を越えた施策も取り入れ、地域の方々の健康に寄り添っていく。

歯科にとらわれない健康情報を発信する拠点となれるよう、歯科医院が地域住民の「憩いの場」になることを目指しています。

とうごうみらい歯科・矯正歯科  
院長 徳田 篤紀先生

# No.1 地域連携

## 歯科の垣根を越え、 地域の方々の健康に貢献したい

とうごうみらい歯科・矯正歯科  
(愛知県愛知郡東郷町)  
院長  
徳田 篤紀先生

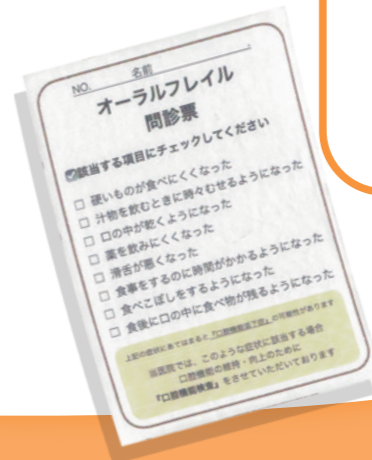


ファミリー向け歯科医院として地域の方々の健康を考え、  
予防歯科や食育にも力を入れている  
とうごうみらい歯科・矯正歯科の徳田先生。  
「口腔管理体制強化加算(口管強)」の取得のほか、  
地域に向けた取り組みについて伺いました

### 「口管強」に取り組み 患者様の関心もアップ

今までの悪くなってから直すという一般的な歯科治療では、治療をしても悪くなり続けてしまうので、その手前の予防歯科、口腔機能にアプローチすることを重視しています。以前より「かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所(か強診)」の認定を受けており、現在は「口腔管理体制強化加算(口管強)」の認定を受けています。点数が加算されるメリットはもちろんですが、オーラルフレイルや発達不全などの口腔機能にフォーカスを当てることで、患者様に「こういうのがあるんだ」と気づいてもらえることが一番のメリットです。取り組みのひとつとして、初診時にオーラルフレイル

の問診票を配っています。日常生活で確認できる項目になっており、チェックが入った方はカウンセリング時に「口腔機能検査をやってみたいです」と申し出てくださることも多いです。人生100年時代といわれる今、地域のみなさんの健康に寄り添うために、歯科にとられない分野にも活動を広げていきたいと思っています。



### 幅広い情報発信のために セミナーを開催

### 地域の方々に親しまれる 歯科医院に



お子様の歯が生え始めてから虫歯予防などで来院して下さることはありますが、その際に食育や顎の発達、噛むための筋力トレーニングなどで伝えることは難しいため、セミナーを開催して伝えるようにしています。例えば、お子様のお口を育てていく上で離乳食がとても重要なタイミングなので、BLW教室を開催しました。その際、一方的に講義をするだけでなく、参加された方からの悩み相談の時間を設

けて、さまざまな質問に対するアドバイスも行いました。当院には管理栄養士も在籍しているので、お子様の栄養指導や高齢の方の食事指導も行っています。  
セミナーの告知は院内の掲示やインスタグラムで行っています。特にインスタグラムの反応がよく、当院に通っていなかった方がインスタグラムをきっかけに来院して下さることも多いです。

第1回

**BLWとは**  
離乳食とお口の機能のつながり、口腔機能マッサージ

第2回

**BLWの実践**  
BLW 離乳食の進め方・作り方

第3回

**おやつとの与え方、虫歯対策・歯ブラシ指導、筋力トレーニング**

参加者：5組

時間：各1時間



歯科の垣根を越えられるよう、歯科医院が地域住民の方の憩いの場になることを目指しています。しかし、特に子どもは歯科医院に対して怖いイメージがあります。そこで夏休みや夏祭りなどのイベントを開催して、子どもたちに治療に関係なく楽しんでもらうようにするなど、歯科医院に来やすい環境づくりをしています。

一方で、高齢者の方は家にもって外に出る機会が減るとフレイルになってしまいます。地域の方が不健康になってしま

副院長  
徳田 菜帆先生



お子様も連れて一緒に参加可能!

### BLW 教室





# 院内紹介

## とうごうみらい歯科・矯正歯科

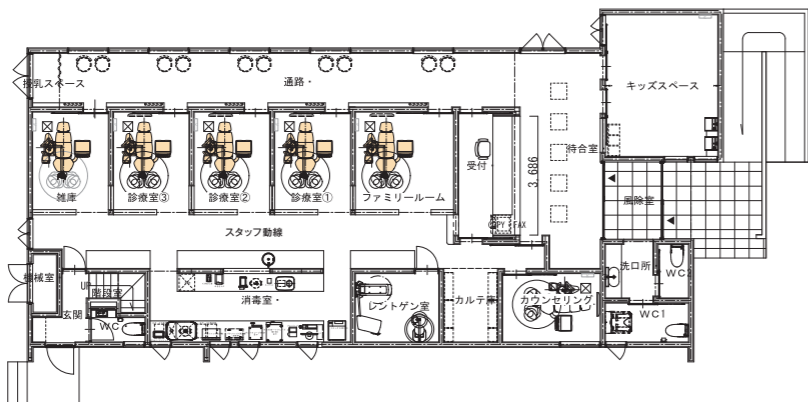


### 授乳スペース

赤ちゃんをつれたお母さんも安心できるよう、授乳スペースを用意。

### キッズスペース

入り口の横に設置して窓をつけることで外から中の様子をうかがえる。歯科医院に入る前から歯医者さんの雰囲気を味わってもらえる。



### 消毒室

院内感染防止だけでなく、スタッフの安全を第一に考え、スタンダードプリコーションを導入。

### ファミリールーム



### レントゲン室



### 掲示物

季節に合わせた内容など、スタッフがテーマを決めて毎月更新。患者様の健康への関心につなげている。

### とうごうみらい歯科・矯正歯科 イベントコーナー



### 動線分離

スタッフと患者様が診療室内でバッティングするのを避けるため動線分離。スタッフも動きやすく、治療に使った道具が患者様の目に触れない。



患者側



スタッフ側

### 受付

将来的な規模感を考え、最小限のリニューアルになるよう最初から広めに設計。



歯科衛生士インタビュー

宇都宮 DH

## 患者様の不安を軽減し 次の来院につなげる



検査の流れは年齢ごとにマニュアル化しています。6歳以上は検診時に実際に家で使っている歯ブラシなどをお持ちいただき、染め出しをして磨き方の説明をしています。歯間ブラシなどはサイズが分からないという方も多いので、選び方もお伝えしています。

私は患者様の不安が大きい初診が1番大事だと思っており、患者様に納得してもらい、通い続けたいと思ってもらえるような対応を意識しています。治療・施術以外で接するときに患者さんの不安を取り除けるように不安に思っていることや気になっていることがないかをよく聞くようにしています。

また説明をする際は、レントゲン写真は患者様にとって理解しづらいことも多いため、口腔内写真を合わせて使っています。患者様が自分の口の中の現状を理解しやすくすることで、納得してもらえようように心がけています。

SRPの患者様などは経過を追うために、歯科衛生士を担当制にしています。同じ歯科衛生士が説明する方が患者様は安心できますし、歯科衛生士も患者様がどこまで理解できているか把握しやすいです。患者様から聞き取った歯磨きや食事など生活習慣に関する情報はサブカルテに記録しているので、院内で情報共有もできています。

## 検査の流れ

### 0歳～5歳

- | 初診 15分   | 検診 15分   |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・カウンセリング</li> <li>・歯式チェック</li> <li>・TBI</li> <li>・治療方針</li> <li>・フッ素塗布 (希望者のみ)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・問診</li> <li>・歯式チェック</li> <li>・TBI</li> <li>・フッ素塗布 (希望者のみ)</li> </ul> |

### 18歳以上

- | 初診 45分   | 検診 45分   |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・スライド ※50歳以上はオーラルフレイル</li> <li>・カウンセリング</li> <li>・パノラマ</li> <li>・口腔内写真 (5枚)</li> <li>・歯周病検査 (P検4点、BOP、動揺度)</li> <li>・歯式チェック</li> <li>・治療方針</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・問診</li> <li>・歯式チェック</li> <li>・染め出し</li> <li>・TBI</li> <li>・SC</li> </ul> |

### 6歳～18歳

- | 初診 30分   | 検診 30分   |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・スライド小児</li> <li>・カウンセリング</li> <li>・パノラマ</li> <li>・口腔内写真 (5枚)</li> <li>・歯ブラシ or ユリー (検診希望の方)</li> <li>・歯式チェック</li> <li>・治療方針</li> <li>・フッ素塗布 (希望者のみ)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・問診</li> <li>・歯式チェック</li> <li>・歯周病検査 (P検1点、BOP、動揺度)</li> <li>・染め出し</li> <li>・TBI</li> <li>・SC (歯石ついていたら)</li> <li>・フッ素塗布 (希望者のみ)</li> </ul> |

- | ポケット4mm未満   | ポケット4mm以上 (軽)  | ポケット4mm以上 (重)  |
|---|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・問診</li> <li>・歯式チェック</li> <li>・歯周病検査</li> <li>・染め出し</li> <li>・TBI</li> <li>・SC</li> <li>・PMTC</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>SRP 60分</li> <li>SPT 45分</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>精密検査 45分</li> <li>・口腔内写真 (9枚)</li> <li>・デンタル (14枚)</li> <li>・歯周病検査 (P検6点、BOP、動揺度)</li> <li>・SC</li> <li>SRP 60分</li> <li>再評価 45分</li> </ul> |



# 院長もスタッフも幸せな 活気のある医院で、 患者様を幸せにしたい

さくらぎファミリー歯科  
(京都府京都市山科区)  
院長  
櫻木 慎也先生



より多くの患者様の予防のため、  
80坪の広々とした場所でリニューアルオープンした、  
さくらぎファミリー歯科の櫻木先生。  
患者様だけでなくスタッフも非常に大事にされる先生に、  
理念や取り組みなどについて伺いました。

スタッフと患者様を  
大事にしていたら、  
自ずと結果はついてくる



働く人が笑顔で幸せだと感じていないと患者様を幸せにできない、と思います。常に笑顔が溢れる医院であることを大切に、院長もスタッフも幸せで活気のある医院で、患者様を幸せにしたいと考えています。

診療については、一つの提案だけではなく色々な可能性を提示して選んでいただき、患者様自身の潜在的な欲求に対して一緒に治療方針を考えるようにしています。人生100年時代となり、ニーズも大きく変化しました。歯が悪くなつてから医院に行き、治療が終われば終了、という従来の形ではなく、悪くならないように予防し、いつまでも自分の歯で食事ができることが患者様の幸せにつながるため、予防歯科は今後ますます重要になると思います。

予防歯科は治療と比べて信頼関係が築きやすく、患者様が医院のファンになって定期的に通っていたので、結果的に安定した経営に繋がっています。また開業半年後から取得している口管強（旧か強診にあたる）が、患者様の安心につながっていると感じます。施設基準をきちんと満たし、スタッフの教育体制や研修制度が整っていることは患者様にとってもプラスですし、スタッフが働くうえでもメリット。やはりスタッフと患者様を大事にしていたら、自ずと結果はついてくるのだと実感しています。

## メインテナンスの必要性、 通い続ける重要性を伝える

幅広い世代の方が満遍なく来院されており、メインテナンスが8割、治療が2割です。最初からメインテナンスを希望される方は少ないので、メインテナンスの必要性、通い続けることの重要性を伝えなければなりません。治療が完了された方に継続したメインテナンスの必要性を伝えるのは大

変難しいですが、それをやらないと患者様は増えませんが、何が大事で何が必要なのか、きちんと説明してご理解いただけたら通っていただけますし、それはスタッフにも徹底しています。相手の立場になって考えた時に、疑問に思うことはなくしていくようにしています。



診療室では  
他の患者様を気にせずに  
治療を受けていただけます。



## みんなにとって 居心地の良い医院にしていきたい

予防歯科は歯科衛生士がいないと始まらないため、歯科衛生士の確保が一番の課題だと考えています。現在当院に在籍している歯科衛生士は20名。スキル面で我流にならないうために、最初の3年間がとても大切です。先輩の歯科衛生士がチェックする体制になっていて、一つひとつ確認してから進んでいくステップを大切にしています。外部のセミナーなど受講する場合には補助もしています。

スタッフには自分の思いやどのようにしてほしいかなど、人を通してではなく必ず自分の言葉で伝えています。毎朝のミーティングもしていますが、何かトラブルが起きたら都度しっかりと話し合いをすることが大切です。スタッフも患者様も人が定着してくれるよう、みんなにとって居心地の良い医院にしていきたいです。



商業施設内にあるので、通いやすい！

# 院内紹介

## さくらぎファミリー歯科

より多くの患者様を継続して診るために、規模感がもう少し必要だと考え、20坪から80坪の広々とした場所にリニューアルオープン。ご家族で通っていただける方など幅広い年代の患者様が来院されるため、バリアフリー設計で車椅子やベビーカーでも移動が可能。

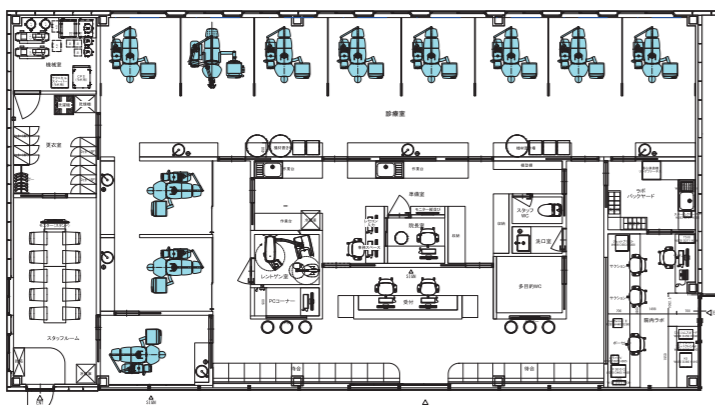


actionGATE (デンタルカルチャー) で患者様に説明



### 診療室

プライバシーを守り患者様同士の目が合わないようパーテーションを設置。半個室で閉塞感のない開放的につくり。



### ブラッシングルーム



### 院内ラボ

ガラス張りの作りで目を引く技工室。歯科技士が在籍しておりCAD/CAM冠などのよりスピーディーな対応が可能。

### 個室診療室

初診など患者様の説明は視覚的に見てもらうことが大事。

### 待合室

メンテナンスを受ける患者様にゆったりと綺麗な環境で診療を受けていただくため、落ち着いた雰囲気の色に。



### マニュアル動画

患者様には継続的に来ていただくのと元の状態に戻ってしまうことをお伝えし、メンテナンスや歯周病予防の重要性を理解していただいています。視覚的に伝えること

とがとても大切で、当院では口腔内写真も撮影していますし、口腔内カメラもあるため、実際に自分の口腔内で出血している様子や歯肉が腫れている様子を見てもらいながら説明するようにしています。今まで歯科医院で治療だけを受けていた患者様は、痛いことをされる場所としてあまり良いイメージを持っていない方もたくさんいると思います。対してメンテナンスで来てくださった患者様は、口腔内が綺麗になり気持ちが良いと感じて喜んでくださる方がほとんど。家族や周りの方に紹介していただき、その方が来院されることも多く、広がっていくように感じます。患者様にとって当院に通うことが習慣化し、「歯科医院に来るのが楽しくなった」という声をいただいた時はとても嬉しく思いますね。



### 歯科衛生士インタビュー

「来るのが楽しくなった」という声をいただく嬉しい



瀬谷 DH

## メンテナンスの流れ

### STEP 1 初診

- 20歳以上
- パノラマ ▶ 5枚法 ▶ P検 (1点法) ▶ Pの説明 (動画あり)
  - 主訴確認 ▶ SC (主訴部分か全顎か片顎)
- 20歳以下
- パノラマ ▶ 正面の写真 ▶ 歯ブラシ ▶ SC (必要なら) ▶ PMTC

### STEP 3 再評価

- 6点法 ▶ 全顎SC ▶ PMTC ▶ 5枚法 (出血やバブルを飛ばして綺麗な状態で撮影◎)
- 歯周外科が必要な人は、都度必要性を説明する。問題がなければ、SPTへ移行

### STEP 2 精検 + SRP

- 6点法で検査をし、初診時の1点法との違いを説明  
初診時と説明が重複しているところがあるということを伝え、再度説明することで患者様の脳に記憶してもらい、歯周病治療とは何か、今何をしているのかを理解してもらう
- 出血の有無 ポケットの数値説明  
白歯の近遠心は歯肉が腫れやすいことや、中央は出血が少なかったりするので、オンオフの説明をしっかりと

### STEP 4 SPT

- P検 (6点法)、深いところや出血部位を確認、精密検査を毎回実施する
- 全顎SC
- PMTC
- 口腔内カメラで歯石部位のピフォーアフターの確認や、PCの悪い部位を撮影しTBI
- 歯周病は慢性疾患なので、治癒しているわけではなく、現状維持、安定しているなど、メンテナンスの重要性を説明

### STEP 5 エアフローのクリーニング

- 3Mや着色が多い方や、意識が高い方などはエアフローをすすめる例)1MSPT→1Mエアフロー→1MSPT→1Mエアフロー